

【木古内町土砂災害危険箇所図】

—市街地周辺—

○土砂災害危険箇所図について

土砂災害危険箇所は、土砂災害への備えや警戒・避難に役立てていただくため北海道渡島総合振興局函館建設管理部が土砂災害による被害のおそれがある箇所として調査し作成したものです。

土砂災害危険箇所図は、土砂災害危険箇所とともに避難所などを併せて記載したもので、土砂災害への備えとして活用下さい。

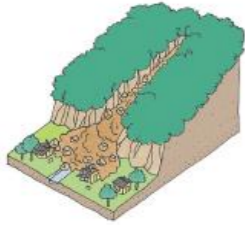
(※木古内町公式ホームページでもご覧いただけます。)

土砂災害の種類と兆候

土砂災害の内容を知っておこう

土石流とは

山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されるものをいいます。



<土石流の兆候>

- ・山鳴りや、立ち木の裂ける音、石のぶつかり合う音が聞こえる。
- ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる。
- ・川の水が急に濁ったり、流木が混ざり始める。

地すべりとは

斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。



<地すべりの兆候>

- ・地面にひび割れができる。
- ・沢や井戸の水が濁る。
- ・斜面から水が吹き出す。

がけ崩れとは

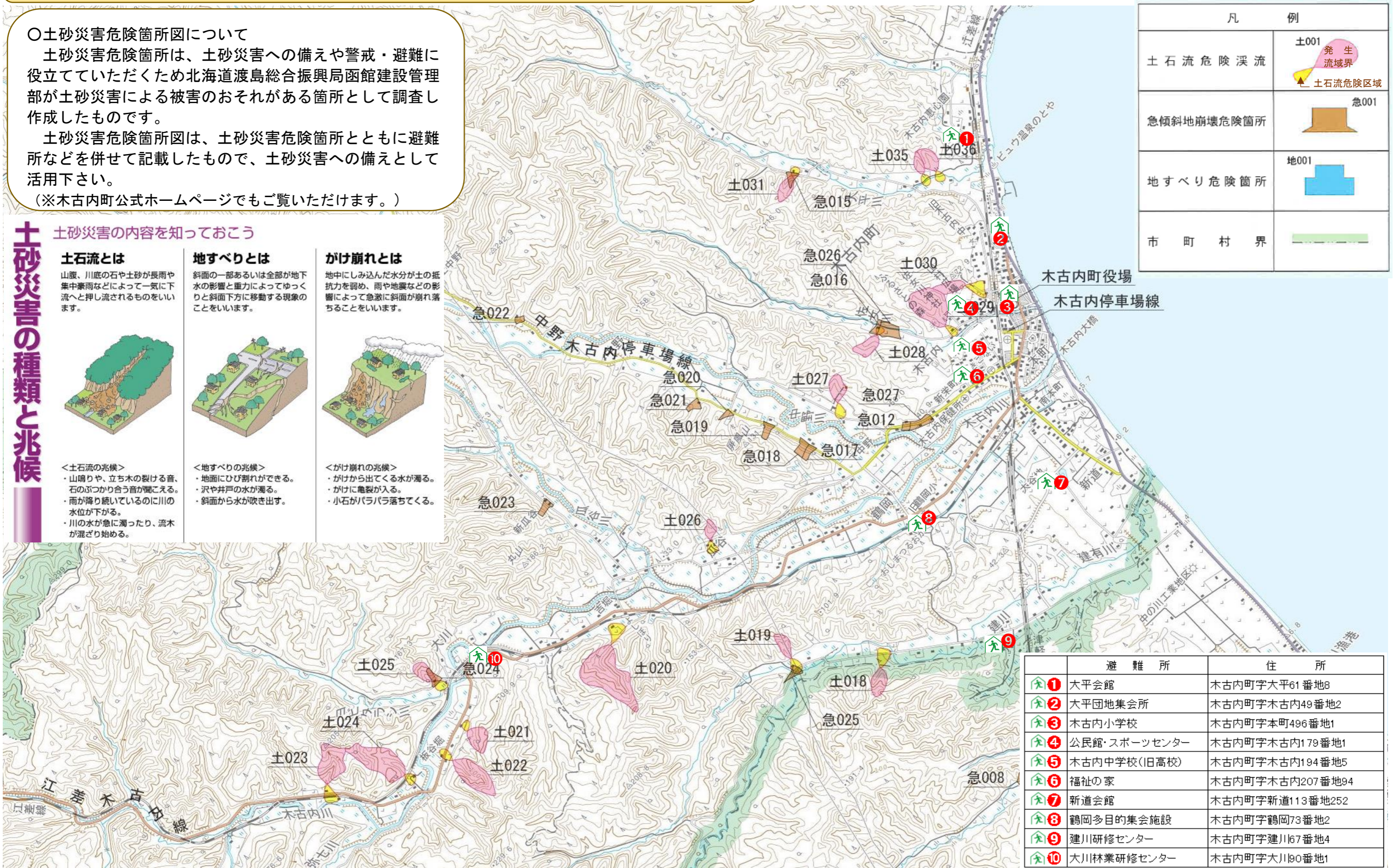
地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。



<がけ崩れの兆候>

- ・がけから出てくる水が濁る。
- ・がけに亀裂が入る。
- ・小石がバラバラ落ちてくる。

凡 例	
土石流危険渓流	土001 発生流域界 土石流危険区域
急傾斜地崩壊危険箇所	急001
地すべり危険箇所	地001
市 町 村 界	



避難所	住所
1 大平会館	木古内町字大平61番地8
2 大平団地集会所	木古内町字木古内49番地2
3 木古内小学校	木古内町字本町496番地1
4 公民館・スポーツセンター	木古内町字木古内179番地1
5 木古内中学校(旧高校)	木古内町字木古内194番地5
6 福祉の家	木古内町字木古内207番地94
7 新道会館	木古内町字新道113番地252
8 鶴岡多目的集会施設	木古内町字鶴岡73番地2
9 建川研修センター	木古内町字建川67番地4
10 大川林業研修センター	木古内町字大川90番地1